

研究課題名	慢性肝疾患患者の肝不全予後に関わる因子の探索
研究の意義・目的	本研究は、慢性肝疾患の肝不全予後の評価に肝静脈圧較差（Hepatic venous pressure gradient: HVPG）が有用かどうか、また HVPG 以外に関連する因子がないか探索することを目的とします。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2029 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2024 年 4 月までに大阪公立大学医学部附属病院へ、慢性肝疾患のため受診された方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 <ul style="list-style-type: none"><li>患者基本情報：年齢、性別、診断名、既往歴、生活歴、輸血歴、身長、体重等</li><li>慢性肝疾患に起因する肝不全症状（黄疸、腹水、胸水、浮腫、脳症、静脈瘤の悪化や破裂、門脈血栓、特発性細菌性腹膜炎等の症状）の発生状況</li><li>血液検査：白血球数、白血球分画、赤血球数、Hb、Ht、血小板数、AST、ALT、T-bil、D-bil、<math>\gamma</math>-GTP、ALP、LAP、TP、Alb、BUN、Cre、UA、Na、K、Cl、Ca、NH<sub>3</sub>、Fe、TIBC、フェリチン、T-cho、LDL-cho、TG、BS、HbA1c、亜鉛、BTR、IP、PT、APTT、AT-III、FDP、D dimer、IgM、IgA、IgG、IgE、抗核抗体、抗ミトコンドリア抗体、ヒアルロン酸、P-III-P、4 型コラーゲン 7S、M2BPGi、オートタキシン、FIB-4 index、ELF スコア、ALBI スコア、MELD スコア、Child-Pugh スコア、AFP、PIVKA-II、CA19-9、HBs 抗原、HBs 抗体、HBc 抗体、HBe 抗原、HBe 抗体、HBV-DNA、HB コア関連抗原、HCV 抗体、HCV-RNA、BNP、FT4、TSH 等</li><li>血管造影検査：HVPG、閉塞肝静脈圧、自由肝静脈圧、右房圧、肺動脈圧等</li><li>上部消化管内視鏡検査、治療歴</li><li>画像検査：胸部 X 線、心エコー、腹部エコー、エラストグラフィ、CT、MRI、MRE、FDG-PET、肝アシアロシンチグラフィ等</li></ul>
試料・情報の 提供を行う機関の名 称及びその長の氏名 (提供元について)	機関名：公立大学法人大阪 大阪公立大学 機関の長の氏名：理事長 福島 伸一
提供する試料・ 情報の取得の方法	診療の過程で得られた診療情報
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学で行います。  【研究責任者】小谷 晃平
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。

	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 担当者氏名：小谷 晃平 電話番号：(06) 6645-3905 メールアドレス：kotanikohei@omu.ac.jp